

「カーボンニュートラル給油カード」サービスの開始について

伊藤忠エネクス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 CEO:吉田朋史、以下「伊藤忠エネクス」)は、法人企業向け給油カードサービスに、カーボンクレジットによるオフセットを付与した「カーボンニュートラル給油カード」のサービスを追加しました。本サービスは、車両の燃料となるガソリン・軽油の製品ライフサイクルで排出される温室効果ガス(以下「GHG」)をカーボンクレジットでオフセットすることで、ガソリン・軽油を使用する需要家とともに脱炭素社会への貢献に取り組むものです。

カーボンニュートラルへの取り組みとして、ガソリン・軽油の原料となる原油の掘削から、国内での精製、ガソリンスタンドでの給油、車両での使用までの GHG 排出量(図 1:Well to Wheel)を算定いたしました。その結果、ガソリン 2.97kg-CO₂e 軽油 3.05kg-CO₂e となり、算定結果を以って、需要家で使用された燃料が排出する GHG 排出量を計算し、排出相当量をカーボンクレジットでオフセットいたします。

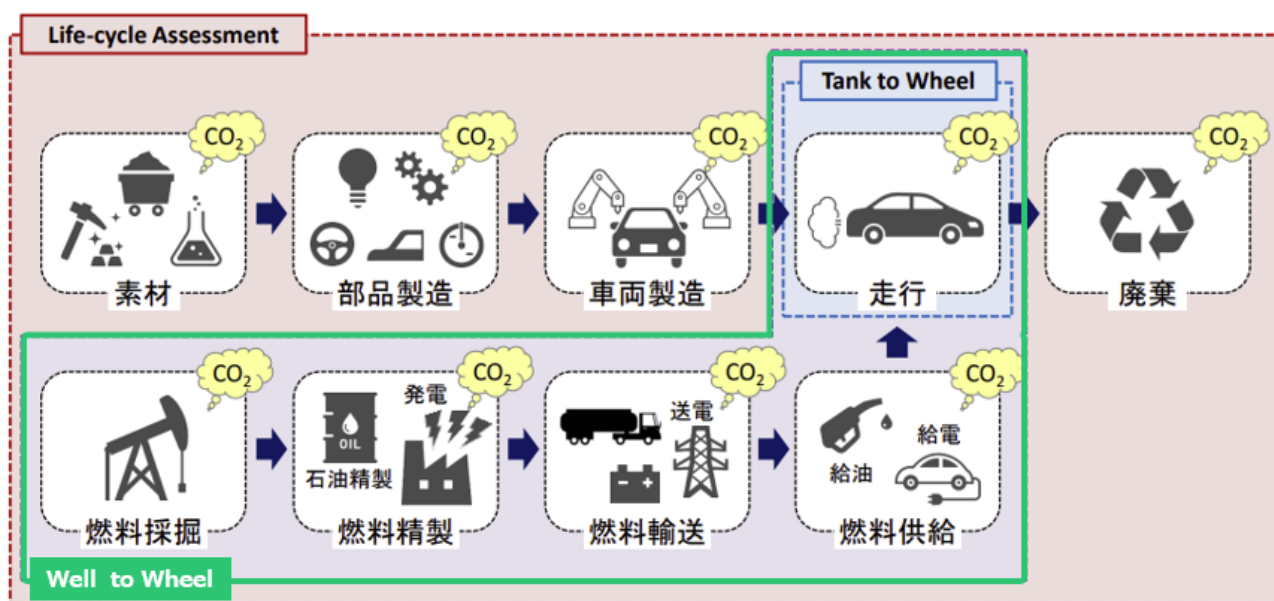


図 1 Well to Wheel の範囲

参考: [【資料2-2】自動車排出量のバウンダリ pptx.pdf \(env.go.jp\)](#)より一部加工

カーボンクレジットは、Verra が認証する Verified Carbon Standard (VCS) や、J-クレジット制度で認証する J-クレジットなどを調達して、活用いたします。

本サービスは、2023年12月19日、BSIグループジャパン株式会社(英国規格協会、以下「BSI ジャパン」)
※1により、BSI ジャパンが発行するカーボンニュートラル実証の仕様書である PAS 2060 におけるコミットメン
トの検証を完了しました(番号 CNCV796761)。給油カードおよび燃料における PAS 2060 によるカーボン
ニュートラルの意見書取得は国内初※2となります。



CNCV796761

PAS 2060 検証を完了したことを示すロゴマーク

伊藤忠エネクスは、サステナビリティ方針に「事業を通じたカーボンニュートラル社会への貢献」を掲げており、
今後も“社会とくらしのパートナー”として持続可能な社会への貢献を目指してまいります。

■PAS 2060 について

PAS 2060(Publicly Available Specification 2060)はBSI ジャパンが発行する国際的な仕様書で
あり、製品・サービスから生じる温室効果ガス(GHG)排出量を定量化、削減、カーボンオフセットし、カーボンニ
ュートラルを実現した状態であることを、第三者検証を通して実証することができます。

気候変動の原因となっている温室効果ガス(GHG)は経済活動や日常生活で排出されており、持続可能な脱
炭素社会の実現に向けて、マネジメントの必要性が高まっています。国際的な規格である PAS 2060 検証は、
カーボンニュートラルを実現・実証するための要求事項を定めたものであり、意見書の取得によって環境面にお
ける信頼性を高めることができます。

※1:BSI ジャパン(英国規格協会) <https://www.bsigroup.com/ja-JP/>

※2:2024年1月 BSI ジャパン調べ

【本リリースに関するお問い合わせ先】

伊藤忠エネクス株式会社

産業ビジネス部門 統括部 GX ソリューション課

mail:ib_GX@itcenex.com